

研究情報公開

受付番号	180
研究課題名	BIA 法で算出した SMI と骨格筋推定式から算出した骨格筋量との関連
研究機関	医療法人ちゅうざん会 ちゅうざん病院
研究実施者	リハビリテーション部 理学療法士 佐藤圭祐 臨床研究センター 前田圭介
研究の背景・目的・方法等	<p>[研究の目的]</p> <p>脳梗塞を発症された方の機械で測定した筋肉量と筋肉量を推定する計算式から算出された筋肉量に関連があるのかを分析し、客観的な数字・データをもとに説明することを目的としています。</p> <p>[研究の方法]</p> <p>●対象となる患者さん</p> <p>過去に当院に脳梗塞の診断でリハビリテーションを受けられ、退院された方。</p> <p>●利用するカルテ情報</p> <p>① 年齢・性別 ② 診断名・既往症 ③ 患者・家族情報 ④ 現病歴・既往歴 ⑤ In Bpdy 所見, ⑥ 日常生活評価として, Functional Independence Measure 点数, ⑦在院日数, ⑧その他, 研究に必要なカルテ記載情報。</p> <p>●カルテ情報の利用方法</p> <p>上記のカルテ情報は、患者さんの筋肉量や治療の有効性を分析する材料とします。</p> <p>[個人情報の取り扱い]</p> <p>利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、課題研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。</p>
研究期間	承認日～平成 35 年 12 月末日